

《開通区間の概要》

1. 開通日時 : 2013年3月24日(日) 15時予定

2. 開通区間の概要

道路名	紀勢自動車道 <small>きせいおおうちやま</small> (紀勢大内山IC <small>きせいおおうちやま</small> ～紀伊長島IC <small>きいながしま</small>)		
開通延長	10.3km		接続道路
本線車線数	暫定2車線(上下線 各1車線)		
インター チェンジ	<small>きせいおおうちやま</small> 紀勢大内山IC	<small>みえけんわたらいぐんたいきちようさき</small> 三重県度会郡大紀町崎	県道紀勢インター線
	<small>きいながしま</small> 紀伊長島IC	<small>みえけんきたむろぐんきほくちようきいながしまくひがしながしま</small> 三重県北牟婁郡紀北町紀伊長島区東長島	国道422号

○これまでに開通した区間

2006年3月11日: 勢和多気JCT～大宮大台IC 13.4km

2009年2月7日: 大宮大台IC～紀勢大内山IC 10.4km

2012年3月20日: 海山IC～尾鷲北IC 6.1km(国土交通省事業区間)

3. 紀勢大内山IC～紀伊長島IC開通による効果

①東紀州地域が近くなります。

- 今回開通する紀勢自動車道の紀勢大内山IC～紀伊長島ICを利用した場合、国道42号を利用した場合と比較して、時間で約10分、走行距離で約4kmの短縮となり、三重県北中部地域と東紀州地域が近くなり、利便性の向上に大きく貢献します。



※所要時間の算定：高速道路の規制速度及び道路時刻表をもとに算出
 ※時間・距離は、既開通区間は高速道路を利用し、今回開通区間を国道42号と高速道路を利用した場合の比較
 ※東紀州地域とは、紀北町、尾鷲市、熊野市、御浜町、紀宝町の5市町をいう。

②医療施設までの輸送時間短縮が可能となります。

- 紀北町から高度医療設備を有する病院までの所要時間が約10分短縮され、紀勢自動車道の延伸区間の沿線や東紀州地域の救急医療体制を支援します。



※所要時間の算定：高速道路の規制速度及び道路時刻表をもとに算出
 ※三重県内で第3次医療施設としてもっとも近い「伊勢赤十字病院」と、松阪市でもっとも近い「松阪中央総合病院」(第2次医療施設)を掲載

4. 紀勢自動車道の整備により期待される効果

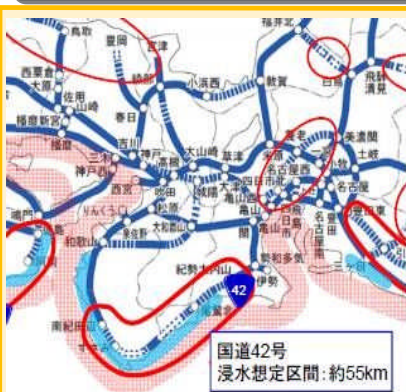
①台風及び異常降雨の災害時に、代替路として活用できます。

■ 2011年9月の台風12号の影響により、国道42号が路面冠水や雨量基準超過による通行止めとなり、南北の交通に大きな影響を及ぼしました。紀勢自動車道の延伸は、災害時等における代替路確保の観点から、活用できるものとして期待されています。

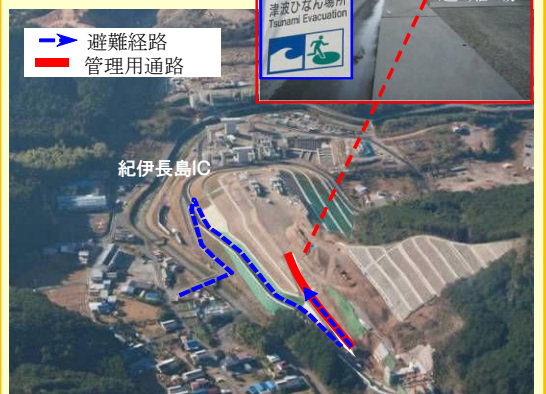


②地震による災害時に、代替路として活用できます。

■ 東海地震・東南海地震・南海地震などの発生が切迫しているなか、防災の観点から代替路として、高速道路の早期整備の必要性が高まっています。



紀北町内で津波が発生した場合に備え、高台に整備された紀伊長島IC周辺の管理用通路を活用し、地域住民の皆さまの一時的な緊急避難場所として利用できるように、紀北町と『津波避難に関する覚書』を交換しています。



東海・東南海・南海地震時に想定されている津波影響範囲(平成15年12月中央防災会議「東南海、南海地震に関する報告」)

東海、東南海、南海地震時に津波浸水が想定される主な国道

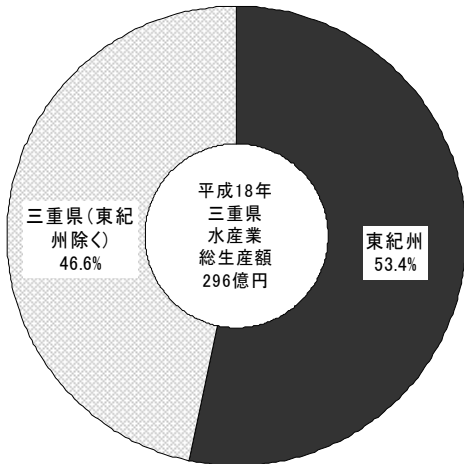
ミッシングリンクが残る主な区間

ミッシングリンク等により高速道路が本来果たすべきネットワークとしての機能を果たしていないため、早期整備の必要性が高まっています。

※「東日本大震災を踏まえた緊急提言(データ集)」(高速道路のあり方検討有識者委員会)国土交通省

③東紀州地域の物流を支えます。

- 東紀州地域は三重県内において屈指の漁場をもつ地域です。水産業による鮮魚類の出荷は鮮度が重要な要素となることから、これまで紀勢自動車道が物流経路として利用されてきました。紀勢自動車道が更に延伸することで、より早く産地から消費地・市場まで届けることが可能となり、更なる物流を支援します。



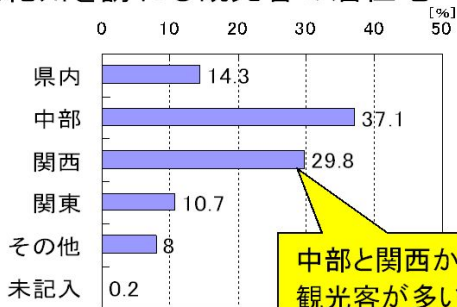
出典：三重県「平成18年度市町民経済計算」



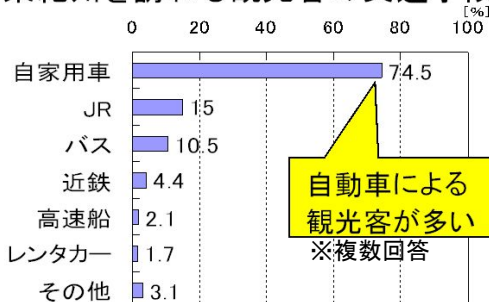
④東紀州地域の観光を支援します。

- 東紀州地域を訪れる観光客は中部・関西地域の方が多く、交通手段は自動車が多くなっており、紀勢自動車道の延伸により更なる観光客の増加が期待されています。

■ 東紀州を訪れる観光客の居住地



■ 東紀州を訪れる観光客の交通手段



出典：三重県「平成19年度三重県観光データ・観光客満足度評価調査事業報告書」

5. 環境に配慮した取り組み

①周辺環境に配慮し、地域の緑を守る取り組みを行っています。

- 森林隣接のり面等の自然度の高い箇所では、生物多様性に配慮しつつ事業を実施するため、地域自生樹木の種子を採取・育成した『地域性苗木』によるのり面の緑化を行っています。



※地域性苗木 約6,200本を植栽

②LED照明を採用しています。

- トンネル内照明及びインターチェンジ道路照明の一部にLED照明を採用することにより、消費電力の低減と長寿命化を図っています。



6. 紀勢自動車道（紀勢大内山IC～紀伊長島IC）工事進捗状況

(2013年1月末時点)



① 紀伊長島IC



③ 紀勢荷坂トンネル



⑤ 大紀本線料金所



② 小屋ノ谷橋



④ 駒トンネル



⑥ 紀勢大内山IC



7. 紀伊長島 I C をご利用の場合の料金等

■主要 I C 間の通常料金

(距離: km、料金: 円)

道路名	I C 名	距離	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車
紀勢道	紀勢大内山	10.3	350	400	500	600	900
	大宮大台	20.7	600	700	800	1,050	1,650
伊勢道	勢和多気	34.1	850	1,050	1,200	1,600	2,600
	伊勢	53.9	1,250	1,550	1,850	2,450	4,000
	松阪	48.0	1,150	1,400	1,650	2,200	3,550
	久居	60.2	1,400	1,700	2,000	2,700	4,450
	津	66.5	1,550	1,900	2,200	3,000	4,900
	伊勢関	81.3	1,850	2,250	2,700	3,600	5,950
東名阪道	鈴鹿	94.1	2,100	2,600	3,050	4,150	6,850
	四日市	103.7	2,300	2,800	3,350	4,550	7,450
	桑名	116.0	2,450	3,050	3,650	4,950	8,100
	長島	123.2	2,600	3,200	3,800	5,150	8,500
	名古屋西	135.9	2,800	3,450	4,100	5,550	9,150
伊勢湾岸道	みえ川越	118.8	2,500	3,100	3,700	5,000	8,250
	湾岸長島	123.1	2,600	3,200	3,800	5,150	8,500
	飛島	132.2	2,700	3,350	4,000	5,450	9,000
	東海	138.3	3,300	4,050	4,850	6,600	11,000
	名古屋南	143.4	3,400	4,150	4,950	6,750	11,250
	豊明	148.7	3,500	4,250	5,100	6,950	11,550
東名高速	岡崎	174.6	3,900	4,750	5,700	7,750	12,900
	静岡	306.2	5,800	7,200	8,600	11,750	19,550
	東京	457.9	8,150	10,050	12,050	16,500	27,500
名神高速	京都南	163.4	3,250	4,050	4,800	6,550	10,800
	吹田	190.4	3,750	4,700	5,600	7,600	12,600
	西宮	211.8	4,150	5,150	6,150	8,450	13,950

■ETC 割引の適用について

○時間帯割引

今回開通する「紀勢大内山 I C ~ 紀伊長島 I C」間は、地方部区間となります。

適用となる時間帯割引及び適用条件等の詳細については、当社の公式 web サイトをご覧ください。

○三重県内の周遊プラン

紀勢自動車道 紀勢大内山 I C ~ 紀伊長島 I C の開通にあわせて、三重県内の高速道路が定額で乗り放題となる周遊プランを発売いたします。詳細は、当社の公式 web サイトをご覧ください。

■開通記念キャンペーン

紀勢自動車道 紀勢大内山 I C ~ 紀伊長島 I C の開通を記念して、紀伊長島 I C 出口 (大紀本線料金所) を E T C 無線走行によりご利用いただき、ご応募されたお客さまを対象に、抽選でマイレージポイントをプレゼントするキャンペーンを実施いたします。詳細は、公式 web サイトをご覧ください。

※ 紀伊長島 I C に料金所はありません。(料金は、大紀本線料金所で清算します。)